



進路だより 8号

平成29年12月19日
愛媛県立北宇和高等学校

～次のステージへの準備期間へ～

期末考査が終了し、ほっとしている頃でしょう。目標が達成できた人はさらに上を目指し、うまくいかなかった人は次の考査に備えましょう。3学期には学年末考査があり、1年間の総仕上げの時期となります。また、3学期はよく「0学期」とも呼ばれます。1年生は「2年0学期」、2年生は「3年0学期」。つまり、「次のステージへの準備期間」となりますので、一日一日を大切にしたいと思います。

📅 12月・1月の進路関係行事予定

12月21日(木)～28日(木)	課外授業、補習授業(全学年)
1月13日(土)～14日(日)	センター試験
1月19日(金)	学研小論文テスト(1・2年生)
1月27日(土)	愛媛県学力テスト(1・2年生)

📅 入試対策

今年度のセンター試験は、**1月13(土)・14(日)**に行われます。昨年に比べ、1日早いスタートとなります。本当に早いもので、残すところあと約1ヶ月となりました。本校の受験生も、各教科の先生とセンター試験対策に励んでいます。

試験では、焦りや集中力の低下からマークミスが起きやすくなります。「練習は本番のように。本番は練習のように。」まずは**本番と同じような環境を整え、長時間の試験形態に慣れる**ようにしましょう。試験の雰囲気慣れるためにも、冬休み中に同じ日程で実践問題を解くことをお勧めします。進路が決まった人も、最後の一人が合格するまで**3年生全体でサポートしていきましょう**。

センター受験を考えている2年生は、**今年度の問題を解き、今の実力を確かめる**時間を作りましょう。問題は新聞やインターネットで見ることができます。

まずは**進路研究**を！受験科目や小論文、面接の有無を調べ、早期対策を！

📅 成功体験の積み重ね ～スモールステップの実践を～

先日ある研修会に参加した際、「小さな目標の達成」を積み重ねることが「自信」につながると教えていただきました。もちろん、ゴールとなる大きな目標は必要です。しかし、大きな目標を達成するためには時間もかかりますし、乗り越えるべき壁もあります。ここで心が折れてしまう人も多いそうです。まず初めは、「**ちょっと頑張ればできる**」という目標が良いのではないのでしょうか。「できた」という経験を少しずつ積み重ねていけば、目標達成につながるはずですよ。

例)「英単語帳1冊をマスターする」という大きな目標を立てた場合

Aさん:何も決めず、1日目は意気込んで30ページ進めました。

Bさん:「1日3ページずつ進め、〇日後に見直す」というスモールステップを作りました。

さて、どちらが長続きするのでしょうか。

Bさんを見て、少ないと感じる人がいるかもしれません。自分に合った目標はあなたにしか分からないので、修正しつつ「**やったらできた**」という達成感を味わってみませんか。



模試では“どの教科・分野で、あと何点”を追求せよ！

以下の文は、マナビジョン「偏差値を気にしすぎるとソンする理由」より引用しました。

偏差値とは、簡単に言うと“全受験者の中でのキミの位置”。相対的にキミの学力レベルを表す指標だから、「現在地」を把握する意味ではかなり役立つ。でも逆に言えば「現在地」さえ把握してしまえば、後はもう特に気にする必要はない。

ゴール（＝合格）に近づくために重要なのは、**現在地からの「道筋」**だ。高2の秋を迎えたここからは、今まで以上に本気で成績 UP をめざしたい。現在地を押さえたら、できるだけ早く「道筋」に目を向けよう。偏差値を見て頭を抱えているヒマはないぞ！

志望校合格に向けて、模試の成績表を本気で役立てていくためのポイントは二つ。

1. 偏差値で自分の「現在地」をサッと確認

ここにかかる時間は30秒、いや10秒でも十分！ただし志望校登録をした、ほかにも気になる大学があれば「合格可能性偏差値」は早めに見ておこう。現在地のより正確な把握に役立つぞ。

2. “どの教科・分野をあと何点伸ばすべきか”を追求

この「道筋」こそ模試の成績表で真に注目すべきポイント！この追求が、キミを最短ルートで確実に、あこがれの志望校へと導いてくれる。

偏差値を見てへこんでいる時間ももったいない。それなら1秒でも早く次に進むべき具体的な「道筋」をつかむこと！模試の成績表はキミのミカタ次第で、あこがれの大学合格に向けた最強のミカタになってくれるのだ。



挽回したい！成績アップに必要なこと

悩み① 実際のテストになると自分の思うように問題が解けない。



先輩の回答① **まずは原因を特定して、焦らず学習を続けよう。**

1. 基礎ができていないのか？
解説を深く読み込もう。単なる暗記ではなく「理解」できる。
2. 演習が足りないのか？
3. 焦りなのか？時間配分ミスなのか？たまたまなのか？

先輩の回答② **「わかっているつもり」を回避しよう。**

1. 予習の時点で、わからない場所をはっきりさせておく。
ヒントを見ず、自分で考える。何が分からないかをメモする。
2. こまめに演習形式で復習
解答の理由も考える。
3. 友人と教え合い、理解度チェック



悩み② 時間の使い方はどうすればいい？



先輩の回答① **勉強は量より質。集中&効率を重視しよう。**

1. 勉強内容の見える化
今日やるべき分野や到達目標を具体的にリストアップして、状況確認する。
2. 時間を決めて勉強する。

(マナビジョン「とにかく挽回したい！成績アップに必要なこと」参照)

📖 3学期に向けて ～ 社会人基礎力 & 受験合格力 を身に付けよう ～

「英・数・国の基礎固め」、「苦手教科の克服」、「受験対策」へと学年が進むにつれ、取り組むべき学習内容が変わってきます。ここでの頑張りが皆さんの将来を左右します。もちろん、学習は受験のためだけではなく、幅広い教養を身に付け、社会人としての基礎力を発揮できれば、仕事にもつながります。

では、これから何をすれば良いのでしょうか。各教科、担当の先生方にインタビューをしました。ぜひ参考にして勉強に取り組みましょう。これまでの自分を超えよう。

～進学希望者～

	1年生 ～基礎学力強化期～	2年生 ～入試への本格的な対応開始期～
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書既習レッスンの音読をする。 ・キクタンを毎日音読して、語彙力をつける ・Harvest を解き直す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・即ゼミを覚えるまで繰り返す。 ・キクタンを覚えるまで繰り返す。 ・長文問題に挑戦する。 ・英検の過去問に挑戦する。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学Ⅰの教科書の(例)(例題)をすべて解き直しする。分からない事は今年度中に解決しよう。 ・Study-Up ノートやパラレルノートなど、問題集の解き直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・模試の過去問を解き、解けなかった内容の復習プリントを解く。 ・志望校の赤本や過去問を見て、出題範囲と傾向を分析しておく。
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・読書、新聞スクラップ (アンダーライン、語句調べ、意見の記入) ・古典文法(用言や助動詞)の復習 ・漢文の返り点や基本的な句形の復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・模試解説の熟読 ・過去問題への挑戦(センター試験・小論文など) ・重要古語の習得、敬語や古典常識の理解
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書には基本的な用語集や各单元における学習の各单元におけるまとめのページがあります。基本的な事柄が効率よくまとめられていますので、確実に取り組んでおいてください。 	<p>これまでに受験してきた模擬テストを全て解きなようにしてください。解答解説は、全て読み、理解するようにしてください。これが全ての基礎になります。</p>
地歴 公民		<p>地歴B科目については、2年次の復習をしっかり行っておくこと。3年次は単位数が倍増します。公民科目については、新聞やニュースを見る習慣を身に付けよう。時事問題は面接や小論文で問われます。日頃の積み重ねが大切です。</p>

～就職希望者～

	1・2年生
就職試験	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を大切にし、一般テストに備える。 ・社会生活に必要な礼儀・指示理解・締切厳守などの習慣を身に付ける。 ・自分の適性(対人向きか、作業・運転向きか、事務向きかなど)をよく考え、身近な人と相談し、仕事を選ぶ。 ・より高い資格を取得し、履歴書に書けるようにする。
公務員試験	<ul style="list-style-type: none"> ・一般職か専門職(警察官、消防士、国税専門官、気象庁職員など)かを考える。そして、職種と採用方法を研究する。 ・高卒向け公務員問題集(希望職種用)を購入し、対策ノートに繰り返し解く。

📖 小論文対策

小論文は、早いうちから対策を取ることが、成功への鍵です。

1年生のうちから**新聞スクラップ**をして大切なところに**線を引**きましょう。小論文のタネを育て、自分の意見を持つ練習も必要です。

2年生になると模試を積極的に受け、**見直し**しましょう。自己PRや小論文を添削してもらったり、**他者の良い文例**を読んだりすることも勉強になります。

3年生は志望校の**傾向を分析**し、**構成を意識**しながら、できるだけ多く書きましょう。模試の時にももらった**冊子を活用**すると良いと思います。

詳しくは「進路の手引き」を参考にしてください。



📖 面接の準備・練習

ぶっつけ本番でうまくいく人はほとんどいないと思います。今から「**面接ノート**」を準備しましょう。理想は「1質問：見開き1P」です。なぜなら何度も推敲するからです。

まず、「よく聞かれる質問」から準備を始めます。「①志望理由」、「②自己PR」、「③高校時代に頑張ったこと」、「④長所や短所」などです。書けるところからでかまいません。自己分析をしながら、徐々に書けるようにしていきましょう。ただし、完璧な原稿を準備して暗記することは、あまりお勧めしません。（以前、棒読みになってしまい、気持ちが伝わってこない人がいました。また、本番途中で頭の中が真っ白になることも予想されます。）ですので、**キーワード**だけを覚え、それを頼りに「**つなげ、伝える**」という練習をしましょう。

そして、進路資料室には「**受験報告書**」があり、先輩方が貴重な情報を残してくれています。過去にどのような質問がされたのかを調査し、分析しましょう。それが出来れば、次は実践練習です。先生に面接官役をお願いしに行きましょう。（少なくとも前日までにアポイントをとることは忘れずに。）友人とチームを作って練習するのも効果があります。

最近では、「よく聞かれる質問」を避ける学校や企業もあるそうです。思いもよらない質問を投げかけて、受験生の「素」の姿を見ようというのでしょうか。それらも考慮し、面接対策は様々な視点から取り組む必要があるのです。

📖 面接での伝え方

○好印象を与える態度

good	bad
<ul style="list-style-type: none">・明るい挨拶 や 笑顔・はきはきとした受け答え・礼儀正しさ や 正しい言葉遣い・時間や約束の厳守・積極性、思いやり	<ul style="list-style-type: none">・暗い表情・言葉が聞き取りにくい・話し言葉・時間に遅れる、約束を破る・消極的、自己中心的

○OKRを意識しよう

K 結論

→

R 理由

①**結論**を先に述べることで、論点がズレず、相手にも話が伝わりやすくなります。

②そして、その後に**理由**を付け足せば、相手への説得力を高めることができるわけです。